



2013 新春特集

中学生 保積 利哉くん 根岸 陽里さん が 小峰町長に聞く

今月号では新春特集として、鳩山中学校2年、保積 利哉くん、根岸 陽里さんが小峰孝雄町長に、まちづくりについてインタビューをしました。

町の農業の取り組みは

5年後、10年後の町の農業の姿を築くプランを策定します



小峰 孝雄町長

保積くん 鳩山町のまちづくりについて、小峰町長にお話を伺います。

根岸さん 小峰町長、よろしくお願ひします。

小峰町長 よろしくお願ひします。

保積くん 僕の家は田畑があり、部活がない休みの日には、農作業を手伝っています。結構大変な作業です。町では、農業についてどんな取り組みをしていますか。

小峰町長 保積くんは、どんなことを手伝っていますか。

保積くん おばあちゃんの水を運ぶのを手伝ったり、畑を耕すのを手伝ったりしていま

す。

小峰町長 私が保積くん、根岸さんと同じ年齢のとき、今から40年前になります。今のころと比べると経営耕作地面積が3分の1に減少しています。また、耕作をしていない農地も年々、増えています。これらは、農業を行う人の高齢化や後継者不足が原因の一つと考えます。こういった問題は、鳩山町だけでなく、日本全国で起こっています。

町では、農業を行っている方たちの声を聞きながら、5年後、10年後の町の農業の姿を築く「人・農地プラン」を平成24年度中に策定する予定



保積 利哉くん（2年生）

保積くん 僕は亀井小学校出身です。小学3年から6年生まで、学校で大豆の栽培をしました。鳩山町は大豆が特産

大豆の栽培している農家数と面積は

25戸が栽培、豆腐やしょう油製造業者などに販売

です。また、平成24年2月には、企業による農業参入がありました。今宿地内の薬糧開発株のオーガニックハウス鳩山農場です。この農場で栽培された有機無農薬の野菜は、惣菜等の製造販売や自社直営のレストランで使われています。町は、薬糧開発株と埼玉中央農業協同組合との3者で、地域農業の活性化に向けた協

定を結びました。新たな試みです。今後、地域の農業の活性化に期待しています。また、農業の担い手を育成するため、新規に農業を行ってみたいという人を対象に「鳩山町明日の農業担い手育成塾」を開設し、新規就農者の受け入れを積極的に行っています。育成塾では、現在、4人の方が農業の勉強をしています。

品ですが、年間でどれくらい収穫できるのですか。また、収穫した大豆はどのようにしているのですか。小峰町長 平成24年度、町内で大豆を栽培している方は25戸で、面積は21・7畝です。収穫量は、予測になりますが、約32トンです。これら、農家の方が作った大豆は、大豆栽培組合で集め、業者等に販売しています。近隣では、ときがわ町の「有とうふ工房わたなべ」や、坂戸市の「弓削多醤油株」に販売しています。このほかにも、町内外で、みそ作りに使われています。

お年寄りの方に対しての取り組みは

「元氣な高齢者をいつまでも元氣に」という視点で



根岸 陽里さん（2年生）

根岸さん 私のおばあちゃん

は、町内で働いています。私は、いつまでも元氣でいてもらいたいと思っています。町では、お年寄りの方に対してどんなことを行っていますか。小峰町長 町では、様々なことを行っていますが、とりわけ健康づくりには、「元氣な高齢者をいつまでも元氣に」という視点で取り組んでいます。例えば、大東文化大学と連携して実施している「高齢者トレーニング教室」や、鳩山町健康づくりサポーターの会の皆さんが中心となって町内4箇所で開催している「地域健康教室」など、他の市町村では、取り組まれていないような事業があります。また、平成24年10月からは、「高齢者肺炎球菌ワクチン」の公費助成を拡大しました。具体的には、対象年齢を70歳から65歳に引き下げると、助成額を3千円から4千円に引き上げました。このワクチンは、65歳以上の方の肺炎の原因菌第1位である肺炎球菌という細菌を狙った予防ワクチンです。すべての肺炎に有効ということではありませんが、軽症で済むなどの効果を得ることができます。

不法投棄対策、防犯灯の設置は

皆さんの協力をいただきながら取り組んでいます

保積くん 亀井小学校の前からときがわ町へ行く道（亀小通り）に不法投棄防止カメラがあります。町では、カメラの設置以外に、不法投棄防止はしていますか。

小峰町長 鳩山町は一時期、不法投棄があちこちで起こり大きな問題になったことがあります。現在、不法投棄がしやすい場所にカメラを6台設置しています。保積くんが見たカメラは、その1台です。カメラを設置した後は、捨てられるごみは、減ったと思いますか。



ると少なくなりました。

小峰町長 不法投棄対策では、投棄されたごみを処理するだけでなく、投棄されるのを未然に防止することが重要です。

このためには、地域ぐるみで立看板などを設置したり、パトロールをするなど、自分たちの町をみんなで監視し、お互いに地域を守る取り組みをすることが最も大切です。町職員も不法投棄しやすい場所を定期的にパトロールしたり、町有地に捨てられてしまったごみを撤去しています。

根岸さん 私は大豆戸に住んでいます。近所には防犯灯が少なく、夜、怖いです。

小峰町長 防犯灯の設置は、区長や自治会長からの要望に基づいて、計画的に設置しています。

ただ、夜間点灯する防犯灯は、どうしても周辺の農作物等の生育に影響を与えてしまっています。防犯等の設置要望があったら、町で現地を確認し、土地の所有者や地域の方の了承を得ながら設置していきます。

現在、町では、省エネ効果



が高いLED（発光ダイオード）防犯灯の設置を進めています。一度に替えることができれば良いのですが、厳しい財政の中、

関係機関や住民の皆さんのご協力をいただきながら、犯罪のない地域社会づくりに取り組んでいます。

防災の取り組み状況は

義務教育施設の耐震化は実施済、鳩山小プールを浄水型へ

保積くん 平成23年3月11日に発生した東日本大震災で、僕の親戚の家では、屋根の瓦が落ちてしまいました。町では、防災についてどんな取り組みをしていますか。

小峰町長 町では、東日本大震災の発生前の平成20年度から、町内小・中学校校舎等の耐震化に取り組んでいます。この耐震化に合わせて、屋上には太陽光パネルを設置しました。

また、保積くん、根岸さんが通う鳩山中学校では、生徒の皆さんが多くの時間を過ごす教室や廊下、階段、図書室

計画的に設置を行っている状況です。

また、防犯の取り組みとして、西入間地区地域安全推進連絡協議会鳩山支部や鳩山ニュータウン防犯交通部の皆さんに、防犯パトロールを行っていただくなど、

などの壁や床などを、ときがわ産材で木質化を行いました。木質化をした教室はどうですか。

保積くん 木質化されてある西棟は、木質化されていない東棟に比べ、少し暖かいです。**根岸さん** 木のおいがして、気持ちがいいです。

小峰町長 震災後の取り組みとしては、水漏れをしていた鳩山小学校のプールを浄水型プールに改築し、避難所等となった際には、生活用水等として利用できるように計画しています。



町の人口が増える取り組みは

企業誘致や道路の整備に尽力、奥田地区に流通系企業が進出

根岸さん 私たちの学年は3クラスです。以前は、もっとクラスがあつたそうです。鳩山町の人口が増える取り組みはしていますか。

小峰町長 鳩山町の人口の減少は、バブルの崩壊とともに始まりました。その要因は、交通の不便さと働く場所がないことなどです。

このため、町では企業誘致や道路の整備に力をいれています。平成25年の夏ごろに、関越自動車道坂戸西スマートインターチェンジが完成する予定です。また、平成26年の春までには、入西・赤沼線という坂戸市と鳩山町の赤沼地区を結ぶ新しい道路が開通します。

保積くん いま、大橋の交差点から東松山市に向かう県道の工事をしていますが、どうしてですか。

小峰町長 地元の皆さんから交通安全上、歩道の整備のご要望が従来からあつたことと、また企業誘致の観点から

も工事を行っています。今まで奥田地区には、工場等が誘致することができるところがありましたが、道路の幅が狭く、流通センター等の建物が建てられませんでした。この工事により、流通系企業の立地を目指しています。このインタビューが掲載される前、平成24年12月末までには完了します。現在、この奥田地区には、

流通系企業から首都圏の流通センターとしての開発の届出が出されています。近いうちに、県から開発が認められるものと考えています。

根岸さん どんな会社ですか。
小峰町長 (株)良品計画という会社です。「無印良品」を知っていますか。

根岸さん はい。知っています。
小峰町長 この近くだと、東松山市に店舗がありますね。

(株)良品計画は、「無印良品」を中心に専門店事業の運営から商品企画・開発・製造などを行っている企業です。

根岸さん 流通センターは、どのくらい大きいですか。

小峰町長 届出では敷地面積が約17畝で、建物が地下1階地上4階建、面積が約12万㎡です。

鳩山町の良さを誇れるものは

「緑が豊か」「健康寿命」など、町の良さをPRしていきたい

根岸さん 鳩山町の良さを、誇れるものは何ですか。

小峰町長 なんととっても緑が豊かなことです。それに加えて、安心・安全なまちということです。あまり知られていませんが、鳩山町は犯罪の発生率は県内でも低く、交通事故死亡者「ゼロ」が平成25年4月で4年連続となります。また、健康寿命や平均寿命は県内でもトップクラスです。そういったことをPRしていきたいです。

しかし、違う見方をすると町が活性化していないともいえます。鳩山町の良さを大切にしながら、企業誘致や交通網の整備を進めていきたいと考えています。

また、鳩山町の北西部に

根岸さん 大きいですね。
保積くん どのくらいの人か。そこで働くのですか。

小峰町長 パートの方を含めて約300人と聞いています。平成26年秋の操業開始を目指し、平成25年2月から造成工事に着工する予定です。
根岸さん 完成したら見学してみたいです。

は、須恵器と瓦の一大生産遺跡「南比企窯跡群」が残っています。規模は東日本最大級です。現在、町では国指定を目指しています。

根岸さん 私は、吹奏楽部に所属しています。小峰町長には、文化会館での演奏会に、来ていただいてありがとうございます。部員のみならず、生懸命練習しているの、これからも演奏を聴きにきていただきたいです。

保積くん 僕が所属するサッカー部の試合も、ぜひ見に来てください。

保積くん、根岸さん 今日は、ありがとうございます。

小峰町長 こちらこそ、ありがとうございました。